

小江原小学校だより

小江原っ子

～自律し、尊重し合う子どもを育てる～



令和6年 1月 9日
文責 校長 松尾真由美

年明けから国内では災害や事故などが相次ぎました。ご家庭で子供と話す機会もあったことと思います。災害や事故はいつ起こるかわかりません。そのために、もしもに備えた準備も必要ですが、困っている人がいたら助け合う心・思いやりの心もとても大切であると改めて感じました。3学期も子供たちの教育活動に全職員で取り組みます。今後とも保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

2学期 終業式の児童の言葉

4年生のさんとさんが代表として2学期に頑張ったことや「今年の漢字」などを発表しました。「友」「力」と、それぞれが選んだ一文字の漢字を力強くしたための書も披露してくれました。4年生は、総合的な学習の時間に地域の方と多くの交流を行い、3学期にも計画しています。



3学期 始業式の児童の言葉

6年生のさんとさんが代表として冬休みの思い出や3学期に頑張りたいことなどを発表しました。6年生は、小学校生活最後の学期です。小学校で学んだことを振り返ったり中学校へ向けての心構えをもったりするなどの準備をしながら、1日1日を大切に過ごせるように全職員で支援していきます。



大谷選手寄贈のグローブが届きました

報道等でご存じの通り、寄贈されたグローブが本校にも届きました。「次の世代に夢を与え、勇気づけるシンボルとなることを望んでいます」とのメッセージがありました。早速、6年生から順に巡回しています。



「思いやり」あふれる 小江原っ子
あたたかいことばをつかおう
はなしをさいごまできこう

1月の生活目標

あいさつ・ことばづかい

長崎っ子の約束(あ・は・は運動)

あいさつへんじ げんきよく!はやね・はやおき・あさごはん!はきものそろえ いいきもち!